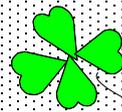


こんにちは きづき通信 です



第 5 号 2013. 12. 12

みんなで頑張っています

代表 岩田文子

今年は夏の記録的な暑さや急に冬を思わせる寒さで、秋がなくなってしまったのかと思っていましたが、やっと 11 月後半から天候も落ちつきました。年の瀬を迎えようとしておりますが、皆さまにおかれましてはご健勝のこととお喜び申し上げます。

当事業所は 3 部門の作業がありますが、「Cafe きづき」という事業所名ではカフェ部門のイメージしかないということで、今年 9 月に事業所名を「HOPE きづき」と変更いたしました。「HOPE きづき」の願いは笑顔で希望と誇りを持てる場所であることです。

カフェ部門の厨房作業は、日頃、家では料理をしない利用者さんも、レシピをみながら料理をして出来上がりを喜んでいきます。定番のオムライスの卵が、ふんわりとうまく出来上がった時などは、とても嬉しそうです。また、菓膳ごはんを担当した利用者からは、今月のメニューを家でもつくってみたということが聞かれました。

エコボール部門では今年 3 月以降、メディアに取り上げられて多くの反響があり、遠方からのご協力もいただきまして、とても嬉しく思いました。地域紙を皮きりに 6 月に TVK テレビ「赤い糸が結ぶ心の絆—就労支援「エコボール」、7 月に TBS ラジオ「障がい者と球児をつなぐ赤い糸〜エコボール事業」が放送され、利用者は照れながらも取材に応じて元気がでたように感じました。時間が許す限り、利用者が納品に立ち会っています。

PC 部門は厨房のレシピ修正や POP 制作をしながら、スキルアップはもちろんのこと集中力がついてきたように思いました。Facebook は立ち上げから今まで全てを利用者が関わって作り上げたものです。一度ご覧いただけたら嬉しいです。



作 アカシ

「HOPE きづき」は、利用者それぞれが自分の個性を生かして活動できる場所です。目指すところは自分の今を認め、自分を信じて、自分の目標を持ち、実現できるような就労継続支援事業所として、職員一同、利用者と共に笑顔で活動を続けていきたいと考えております。

今年頂きました、皆様の暖かいご支援ご協力を感謝申し上げますとともに、来年もまた、ご支援ご協力を頂ければ幸いです。宜しく願い申し上げます。

みんなの声

通所して2年

澄みきったブルー

前事業所に5・6年通っていましたが、「HOPE きづき」に移って丸2年たちました。移ったきっかけは、病院の先生が「将来のことを考えて料理等をしたら」という言葉と、幻聴をスタッフに話して楽になり、もうちょっと頑張ってみようかなと思ったからです。最初は料理ができるか心配だったけど、何回もやれば覚えるかなと思っていました。今では、1品だけだけど事業所でつくった料理や本を見て作った料理を家で作り、家族が喜んでくれています。通所回数も1日増やして週4回通うようになり、動けるようになりました。半年位前から、本をまた読むようになり、ニーチェの本で「自分の軸をしっかり持って、ぶれない自分を持っていれば、世間の変化に対応できるようになる」という言葉があり、そういう自分になりたいと思いました。母も「やりたい事をやらせたい」と言ってくれているので、今後も一人前の大人として家族の手伝いをして、両親に認めてもらいたいと思っています。



作 アカシ

障がい者が胸を張って生活できる社会を

By チャリンコ

「きづき」を知って多様性のある所だと思った。以前にいたところは淡々とした作業で、時間ばかり気にしていたので、これではいけないと思い、通所を決めた。作業はパソコン部門で厨房のレシピ修正や注文配達の集計入力を担当している。ほとんどやったことがないワードやエクセルも大分覚えてできるようになった。今でも調子の波があって大変だけど、スタッフが親身になって教えてくれるので、集中力ができて充実感や達成感を感じている。家に帰ると疲れてしまうけど、もっとスキルアップしなければいけないと思う。

ここまで通うのは、交通の便が悪く大変だけど、このまま通っていきたいと思う。通いながら、考えることは、安心して、そして公平に、障がい者が下を向かずに、胸を張って生活できる社会になって欲しいと強く思っている。

自分のペースで

By 月仁多

「きづき」に始めて見学させてもらったのは、CAFEで働きたいという思いからでした。そして、当日CAFEで働く利用者の生き生きしている様子を見て、通所しよう！！と決めました。入りたて当初は、「頑張るぞ！！」と気合い充分…でしたが、体調の波、気分の波、色々の波にもまれて入所から1年ちょっと。当初の気持ちから変化がでてきて、今はエコボール作業をして、高校球児にボールの納品にも行きました。気合いだ！！と飛ばすのではなく、自分のペースでしっかりと確実にこなしていく。簡単な様で難しいと私は思います。ですが、やってやれないことはない！！とも思っています。自分のペースでしっかりと。

大好評の講座

今回が最終回

になります

日本全国でご活躍中のSSTリーダー
高森信子先生の

回復力を高める コミュニケーション術

お困りごと、悩みごとを高森先生と楽しく、一緒に考えませんか

心の病を抱えている方のご家族、支援者の講座(家族SST)です。
さわやかなコミュニケーションを目指しながら、
お互いに元気になるような接し方を学びます

SSTとはSocial Skills Trainingの略で生活技能訓練と訳されています。
生活していく時に起きるできごとを受け止め、次の行動を練習して、
実行していく力をつけていくものです。家族や支援者が接し方を学ぶことで
当事者の回復力を高めることが期待できます。

《 講座 予 定 》

会場 (ハーモニーホール2階大会議室)

回	日時	タイトル
4	平成26年1月11日(土) 午後1時30分～4時	問題解決ワークショップ・パートⅢ (困った事、苦手な事への対応・当事者本人と共に学べます) 「HOPE きづき」利用者は無料です

お申し込みは
生涯学習課

TEL 046 (252) 8472

Fax 046 (252) 4311

定員： 各約30人
(お申し込み順)
費用： 各回500円
(受講費、飲物代)

主催：特定非営利活動法人 きづき
就労継続支援事業所「HOPE きづき」
座間市生涯学習課

アンケート結果 (抜粋)

第1回 (8月3日) 35名参加

- ・とても前向きな気持ちになりました。当事者に対してだけではなく、人としての関わりに参考となりました。
- ・先生のお話3回目でした。大変勉強になりました。最後の「I Love you」をさっそくやります。
- ・先生のお話を聞き、子に良かれと思って言っていたことが、本人には不安をつのらせることが分かりショックではありましたが、今日のことを頭に入れて本人と接したいと思います。

第2回 (9月7日) 29名参加

- ・親子、姉妹の身内に当事者がいる実話に対して懇談と解説のお話が非常に参考になりました。
- ・とても分かりやすいお話をありがとうございました。当事者の方との接し方を勉強している者ですが、ご家族の方の悩みを具体的に聞け、接し方がわかってとても良い機会でした。
- ・三男が当事者で四男の結婚のアドバイスを頂きました。本当にありがとうございました。

第3回 (11月9日) 31名参加

- ・ロールプレイは緊張したけれど、たいへん為になりました。楽しいことが大事だと思いました。
- ・ロールプレイができて良かったです。聞き上手になれて良かった。
- ・毎回、先生の具体的なお話、良く分かります。ありがとうございます。
- ・ロールプレイを始めて体験しました。難しかったけど、良かったです。

主なイベント報告



座間市民活動サポートセンター登録団体交流会参加

2013年9月1日(日)座間市民活動サポートセンター内で開かれた、登録団体交流会に参加しました。きづきの活動報告を利用者と一緒にパワーポイントを用いて行いました。

また、休憩時間には弊所で利用者が作った「マーラーカオ」と「ハイビスカスティー」を来場されたみなさんに召し上がっていただき、同行した利用者も大変喜んでいました。

ピアチェーレ様主催「ギターと歌のコンサート」

2013年10月21日(月)当事業所のカフェフロアを貸し切って『ピアチェーレ』様主催の「ギターと歌のコンサート」が開催されました。当日は賛助出演という形で、コーラスグループ『プレシャス・ママ』も参加され、プログラムタイトル通りギターと歌の素敵な調和に、調理をしながらも思わず聞き入ってしまいました。



「チョップリ先生のお茶会」

2013年10月24日(木)事業所のプログラムとして初めてのお茶会を開きました。当日は座間市のチョップリ先生としてご活躍の稲葉さんをお招きして、基本からお茶を教わりました。くつろぎながらも凛とした空気の中みなさんお茶の世界を楽しんでいました。

第16回地域交流会(スポーツ大会)参加

2013年11月1日(金)「厚木保健福祉事務所管内精神保健福祉 第16回地域交流会」に参加しました。バドミントンと卓球の2競技が行われ、参加者のみなさんは生き生きと競技されていました。当事業所のメンバーさんも、息切らせながらも気持ちよさそうな汗をかいていました



発行 特定非営利活動法人きづき
就労継続支援B型事業所「HOPE きづき」

〒252-0021

神奈川県座間市緑ヶ丘5-6-28

TEL: 046-244-6915

FAX: 046-244-6916

e-mail: hopekiduki@lagoon.ocn.ne.jp

<http://www4.ocn.ne.jp/~kidukiwa/>

＜編集後記＞

休憩室に相田みつおさんの詩集「にんげんだもの」と日カレンダーを置きました。12日のカレンダーの言葉は 作 アカシ
「アノネ、がんばらなくてもいいからさ、具体的に動くことだよ」でした。詩集の方は、場面場面で心に響く詩がたくさんあり、いっぱい気づくことができました。

もうすぐ、一年も終わろうとしています、皆様良い御年をお迎え下さい。来年もお待ちいたしております。

Happy